

京都府立園部高等学校校内樹木伐採及び強剪定業務仕様書

《一般事項》

1 作業場所

南丹市園部町小桜町 地内

2 作業概要

◆対象樹木

京都府立園部高等学校 学校敷地内（詳細は図面参照）

◆作業内容

伐採及び強剪定

【伐採方法】

樹木②、③：伐採高は地際（概ね地上 10～30cm 以内）とする。

及び⑦～⑪ 周辺施設等に損傷の恐れがある場合は、吊るし伐り等の適切な処置を行うこと。

【強剪定方法】

樹木①、④：概ね樹木⑤の高さに合わせ幹の先端、芯を伐る。伐り口には癒合剤を塗布後、銅板を加工し、保護カバーとして設置すること。
城壁側に向かって伸びている枝は伐る。あわせてバランスをみて枝打ちをすること。

樹木⑤：城壁側に向かって伸びている枝を伐る。

雑木エリア：城壁の頭上に懸かっている各樹木の枝を全て伐り落とすこと。

⑥（枝の根元から伐るものとする。）

【共通事項】

作業に当たっては、周辺施設、設備等を損傷しないように注意深く行い、付近に電線及び通信線等があり作業に影響する場合は保護管を使用し作業すること。

剪定作業中は、作業員の転落等事故防止に万全を期すこと。

伐採した樹木は、速やかに処理し、周囲の清掃を行うこと。

対象の枝を伐ることで樹木に悪影響を及ぼす等、作業上疑義が生じた場合はその都度、発注者受注者が協議のうえ、取り決めることとする。

3 作業条件

(1) 作業期間

契約日から令和 7 年 3 月 31 日（月）まで

ただし、下記日程は作業不可とする。

3 月 13 日（木）附属中卒業式 3 月 18 日（火）中期選抜合格発表

3 月 21 日（金）入学予定者説明会 3 月 24 日（月）新入生スタディサポート

その他、必要に応じて協議すること。

(2) 作業時間

・平日：8 時 30 分～17 時 00 分

(3) 通行規制

・8 時 00 分～8 時 40 分は通学時間のため関係者の入場は禁止。

- ・ 16 時 00 分以降は下校時間となるため、生徒の動線に十分注意して最徐行で通行すること。

4 作業写真

(1) 完了写真

- ・ 作業前と完了写真を同じアングルで撮影し対比できるようにすること。

(2) 作業写真

- ・ 作業写真は、作業全体の流れが分かり、各作業箇所・工程における作業状況が確認できるよう撮影すること。
- ・ 隠蔽部分等完了後に確認できない箇所等は必ず撮影すること。

5 発生材の処理等（廃棄物）

作業廃棄物の処理（剪定枝）

作業に伴い発生した廃棄物は、産業廃棄物処理票（マニフェスト）制度により適切な処理を行うこと。マニフェスト B2 票（写）の提出をすること。

6 仮囲い

作業場所は適宜カラーコーン等により区画すること。

7 作業周辺の養生等

城壁、城門への養生シート等、作業に伴い周辺施設に傷、損傷の恐れがある場合は、必要箇所に合わせて養生を実施すること。

8 業務完了報告

作業完了後は、作業写真・完了写真・業務完了届を提出すること。

9 その他

(1) 安全・災害防止対策等

- ・ 作業関係車両の入退出及び通行は十分な注意を払い、安全を第一に図ること。
- ・ 作業場所内外で汚損等がないよう注意し、汚損した場合は受注者の責任で誠意をもって解決に努めること。
- ・ 過積載による違法運行の防止を徹底すること。

(2) 作業説明等

- ・ 作業着手前に、学校に作業内容の説明をすること。
- ・ 万一トラブルが生じた場合は誠意をもって解決に努めること。
- ・ 大型車両等の搬入出等、学校または近隣住民等に支障が出る場合は、事前に十分調整をした上で作業をすること。

(3) 環境配慮等

- ・ アイドリングストップ等により環境配慮に努めること。

作業に当たっては、周辺施設、設備等を損傷しないように注意深く行い、付近に電線及び通信線等があり作業に影響する場合は保護管を使用し作業すること。

剪定作業中は、作業員の転落等事故防止に万全を期すこと。

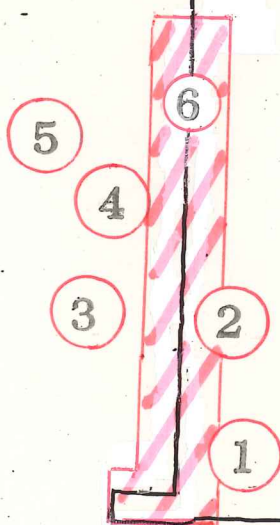
伐採した樹木は、速やかに処理し、周囲の清掃を行うこと。

対象の枝を伐ることで樹木に悪影響を及ぼす等、作業上疑義が生じた場合はその都度、発注者受注者が協議のうえ、取り決めることとする。

樹木No.	樹木名	幹周り (約cm)	高さ (約m)
①	杉	50	28
②	杉	70	30
③	杉	65	18
④	杉	85	32
⑤	杉	125	20

その他

⑥のエリア	雑木	-	8~30
-------	----	---	------

3-1647
管理棟道
路

【強剪定方法】

樹木①、④：概ね樹木⑤の高さに合わせ幹の先端、芯を伐る。

伐り口には癒合剤を塗布後、銅板を加工し、保護カバーとして設置すること。城壁側に向かって伸びている枝は伐る。あわせてバランスをみて枝打ちをすること。

樹木⑤：城壁側に向かって伸びている枝を伐る。

雑木⑥：城壁の頭上に懸かっている各樹木の枝を全て伐り落とすこと。（枝の根元から伐るものとする。）

【伐採方法】

樹木②、③：伐採高は地際（概ね地上10~30cm以内）とする。周辺施設等に損傷の恐れがある場合は、吊るし伐り等の適切な処置を行うこと。

特別教室棟北側樹木

樹木No.	樹木名	幹周り (約cm)	高さ (約m)
⑦	ヒマラヤ杉	34	7
⑧	ヒマラヤ杉	34	7
⑨	ヒマラヤ杉	38	7
⑩	ヒマラヤ杉	40	7
⑪	ヒマラヤ杉	40	7

教室棟

教室棟

7

8

9

10

11

○-2 R3-1159

特別教室棟

○-1 R3-1680

教室棟

【伐採方法】

樹木⑦～⑪：伐採高は地際（概ね地上10～30cm以内）とする。
周辺施設等に損傷の恐れがある場合は、吊るし伐り等の適切な処置を行うこと。